

講 義 要 項

授業科目		周手術期にある人の看護		担当者	井上 美奈子・村崎 まこと
区分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後
	1 単位	30 時間	講義・演習・DVD・その他		2 年次・後期
授 業 目 標	1. 周手術期の過程の特徴と手術が身体・精神・社会面に与える影響を知り、合併症の予防、生命維持・健康回復への看護の方法について学ぶ。				
授 業 計 画	<p>1. 周手術期の看護</p> <p>1) 周手術期とは 2) 周手術期にある患者の特徴</p> <p>3) 手術侵襲による生体反応</p> <p>2. 手術前の看護</p> <p>1) 術前看護の目的・目標 2) 術前検査の目的・種類・アセスメント</p> <p>3) 術前オリエンテーションの目的・内容 4) 術前訓練の目的・種類</p> <p>3. 手術中の看護</p> <p>1) 術中看護の目的・目標 2) 麻酔法と看護</p> <p>3) 麻酔導入時の看護 4) 術中の体位と看護</p> <p>5) 術中の合併症と看護</p> <p>4. 術直後の看護</p> <p>1) 術後看護の目的・目標 2) 術直後のモニタリング</p> <p>3) 術後ベッド</p> <p>5. 術後の合併症の種類と予防のための援助</p> <p>1) 肺合併症 2) 循環不全</p> <p>3) 縫合不全 4) 術後感染</p> <p>5) イレウス 6) 術後せん妄</p> <p>7) 肺塞栓症と深部静脈血栓症</p> <p>6. 術後回復促進への援助</p> <p>1) 早期離床の目的 2) 早期離床の欠点・利点</p> <p>7. 栄養摂取・消化吸収障害のある人の特徴と看護</p> <p>1) 胃の術式 2) 胃切除術後の合併症の種類と看護</p> <p>3) 食事のすすめ方</p> <p>8. 排泄障害のある人の特徴と看護</p> <p>1) 大腸の術式 2) 大腸切除術後の合併症の種類と看護</p> <p>3) ストーマの種類・合併症・ストーマ用具 4) ストーマ・サイト・マーキング</p> <p>5) 社会保障制度</p>				

	<p>9. 生殖機能に障害のある人の特徴と看護（講師：村崎）</p> <p>1) 乳房の術式 2) 乳房切除術の合併症の種類と看護 3) 術後のリハビリテーション</p>
参考文献等	<p>1. 系統看護学講座 別巻, 臨床外科看護総論, 医学書院.</p> <p>2. よくわかる周術期看護, 学研メディカル秀潤社.</p> <p>3. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 成人看護学(5), 消化器, 医学書院.</p> <p>4. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 成人看護学(9), 女性生殖器, 医学書院.</p>
評価	<p>1. 単位修得試験</p> <p>2. 講義態度、演習態度</p> <p>3. 課題レポート提出状況</p>
備考	<p>実務経験：看護師としての豊富な知識・経験をもとに授業を行う。</p>